

平成30年度 事業報告

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

公益財団法人永井科学技術財団の平成30年度(平成30年4月1日～平成31年3月31日)期間における理事長の業務執行および事業内容について、以下のとおりご報告いたします。

1. 「平成29年度事業報告・決算報告」に関する事項

理事長は、平成29年度(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)の事業報告、収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書・同内訳表、財務諸表に対する注記および平成30年3月31日現在財産目録の各案を作成し、平成30年4月27日に監事の監査・承認を受け、同日付で監査報告書を受領した。

なお、本内容は5月の理事会および6月の評議員会に付議された。

2. 「理事会」に関する事項

理事長は、平成30年5月10日付にて各理事に対し、下記の第1号から第4号の決議事項を提案し、平成30年5月17日までに理事全員から原案に対する同意書が提出されたため、提案全議案は原案どおり承認可決された。なお、理事長は同日付で理事会議事録を作成した。

決議事項

第1号議案 平成29年度(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)事業報告案の承認

第2号議案 平成29年度(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書および同内訳表、財務諸表に対する注記ならびに平成30年3月31日現在財産目録案の承認

第3号議案 名誉理事3名および顧問1名選任承認

名誉理事に永井 讓、鈴木礼治、小川英次の3氏、また顧問に三留秀人氏の選任

第4号議案 定時評議員会の招集

平成30年6月14日にホテルオークラレストラン(名古屋市内)において、次の報告および議案審議のため定時評議員会を招集

報告事項 平成29年度(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)事業報告

議案事項 (1) 平成29年度(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書および平成30年3月31日現在財産目録案の承認

(2) 定款一部変更の件

(3) 平成30・31年度理事・監事選任の件

(4) 平成30・31年度評議員選任の件

3. 「定時評議員会」に関する事項

理事長は、平成30年5月17日の理事会決議事項の承認をもって同5月22日付にて定時評議員会を招集した。これにより、平成30年6月14日に定時評議員会が開催され、評議員(9名)出席のもと下記報告事項および第1、2、3、4号の決議事項について審議された。結果、提出された報告事項および各決議事項は原案どおり承認可決され、同日付で定時評議員会議事録を作成した。

決議事項

報告事項 平成29年度(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)事業報告
決議事項

第1号議案 平成29年度(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書および平成30年3月31日現在財産目録案の承認

第2号議案 定款一部変更の件
本件は、定款の第9章および第43条第2項に定める通り、第43条の2(名誉理事)を新しく設けることの承認

第3号議案 平成30・31年度理事・監事選任の件
本件は、理事に永井 淳、松井信行、岡谷篤一、小栗宏次、河本邦仁、鈴木茂樹、長谷川博和の7氏が再任され、浅井紀子、竹中裕紀の2氏が新任として承認された。監事には高岡次郎の再任、中村 弘の新任が承認され、それぞれ就任

第4号議案 平成30・31年度評議員選任の件
本件は評議員に松田仁樹、寺嶋一彦、木下隆利、厨川常元、多賀康訓、恒川好樹、山内康仁、加鳥裕明、川合悦蔵の9氏が重任、淡野正信、石黒恭生、伊澤守康、榎 学、川合眞紀、高田雅介の6氏が新任として承認され就任

4. 「代表理事(理事長)選定理事会」に関する事項

理事長は、平成30年6月14日の定時評議員会第3号議案で平成30・31年度の理事が選任されたことにより、同日、代表理事(理事長)の選定について各理事に提案し、各理事および監事は全員異議なく永井 淳氏を代表理事(理事長)に選定する同意を得たため、永井 淳氏は同日付で代表理事(理事長)に就任した。よって、理事長は同日付で理事会議事録を作成した。

議 案 代表理事(理事長)選定

5. 「役員・代表理事変更登記」に関する事項

平成30年6月14日付で、定時評議員会および理事会各決議に基づく当財団理事9氏、監事2氏および評議員15氏の就任および代表理事(理事長)の就任登記を平成30年7月6日に完了した。併せて、当財団ウェブサイトへ更新掲載した。

6. 平成30年度上期「国際交流助成金」「大学院生海外研修助成金」および「科学技術育成教育助成金」に関する事項

本件については、平成30年4月1日～同年5月7日まで、当財団ウェブサイトにおいて公募を行い、以下の応募申請を受け付けた。

- 1) 国際交流助成金・・・・・・・・ 5件
- 2) 大学院生海外研修助成金・・・12件
- 3) 科学技術育成教育助成金・・・ 4件

7. 「選考委員会による助成審査および審議結果」に関する事項

本件については、前項における平成30年度上期の国際交流助成金、大学院生海外研修助成金および科学技術育成教育助成金応募申請21件について、平成30年5月31日に選考委員会を開催し、各選考委員の審議・審査の結果、以下の16件が採択され、理事会に付議することで決定された。

① 平成30年度上期国際交流助成金

本件は、名古屋大学 堀部 貴大(化学、生物学、材料科学に関する国際会議(ゴードン会議2018)にて研究発表)はじめ申請3件を採択

② 平成30年度上期大学院生海外研修助成金

本件は、名古屋大学 柴田 眞孝(炭素繊維複合材料国際会議(Carbon2018)にて研究発表)はじめ申請9件を採択

③ 平成30年度上期科学技術育成教育助成金

本件は、スーパーサイエンス・ハイスクール(SSH)東海フェスタ2018(SSH指定高校生による科学技術の研究発表等および情報交流会)実行委員会はじめ申請4件を採択

なお、同日付で、選考委員長より審議結果書の提出とともに選考委員会議事録が作成された。

8. 「助成金交付決定理事会」に関する事項

理事長は、前項の選考委員会の決定を受けて、平成30年6月19日付にて各理事に対し、下記の報告事項および決議事項を提案し、平成30年6月25日までに理事全員から原案に対する同意書が提出されたため、提案議案は原案どおり承認可決された。なお、理事長は同日付で理事会議事録を作成した。

報告事項 平成30年度上期 国際交流助成金、大学院生海外研修助成金および科学技術育成教育助成金交付選考

議案 平成30年度上期 国際交流助成金、大学院生海外研修助成金および科学技術育成教育助成金交付承認

助成金額については、以下の総額360万円と決定した。

- 1) 国際交流助成金は名古屋大学 堀部 貴大はじめ3名に対し計90

万円の助成

- 2) 大学院生海外研修助成金は、名古屋大学柴田 眞孝はじめ9名に対し計130万円の助成
- 3) 科学技術育成教育助成金は、スーパーサイエンス・ハイスクール(S S H)東海フェスタ2018実行委員会をはじめ4件に対し計140万円の助成

9. 「平成30年度上期各助成金交付」に関する事項

本件については、平成30年6月25日の理事会決議に基づき、平成30年度上期国際交流助成金(3名)、大学院生海外研修助成金(9名)および科学技術育成教育助成金(4名)の各助成先に対し、助成金交付決定通知を行うとともに、助成金交付申請書の提出を求め、その申請に基づき渡航日または開催日の1ヵ月前までとして助成金を交付した。なお、当上期以降に発生するものについては、下期での交付となる。

10. 受賞者交歓会の開催に関する事項

理事長は、当財団事業の一つである「平成30年度受賞者講演・交歓会」について平成30年11月1日に名古屋市内の「ホテル ルブラ王山」で開催することを同年8月27日に決定し、同年9月5日付にて前年度までの受賞者他関係各位へ案内した。

なお、講演会の講演者および演題は以下のとおりである。

1) 受賞者講演：日向 秀樹 氏

(国立研究開発法人産業技術総合研究所 構造材料研究部門 セラミックス組織制御グループ グループ長)

演題：「非酸化物セラミックスのプロセスと多機能化」

2) 特別講演：大西 隆 氏

(国立大学法人豊橋技術科学大学 学長)

演題：「際の進め」

11. 平成30年度財団賞・研究奨励金・共同研究奨励金・素形材融合分野奨励金・モノづくり試作奨励金・特定課題研究奨励金および同年度下期国際交流助成金・大学院生海外研修助成金・科学技術育成教育助成金に関する事項

本件については、平成30年9月14日～同年11月16日までの2ヵ月間、当財団ウェブサイトにおいて公募を行い、合計45件の応募申請を受け付けた。

- 1) 財団賞の申請・・・・・・・・・・ 21件
- 2) 研究奨励金の申請・・・・・・・・ 6件
- 3) 共同研究奨励金の申請・・・・・・ 2件
- 4) 素形材融合分野奨励金の申請・・・・ 3件
- 5) モノづくり試作奨励金の申請・・・・ 1件

- 6) 特定課題研究奨励金の申請・・・ 4件
- 7) 国際交流助成金の申請・・・ 1件
- 8) 大学院生海外研修助成金の申請・・・ 6件
- 9) 科学技術育成教育助成金の申請・・・ 1件

1 2. 「選考委員会(平成30年度財団賞・研究奨励金・共同研究奨励金・素形材融合分野奨励金・モノづくり試作奨励金・特定課題研究奨励金の贈呈および同年度下期国際交流助成金・大学院生海外研修助成金・科学技術育成教育助成金の交付)」に関する事項

本件については、前項における平成30年度財団賞(学術賞・技術賞・奨励賞)・研究奨励金・共同研究奨励金・素形材融合分野奨励金・モノづくり試作奨励金・特定課題研究奨励金および同年度下期国際交流助成金・大学院生海外研修助成金・科学技術育成教育助成金の応募申請45件につき選考委員全員の査読審査を経た後、平成31年1月22日に選考委員会を開催した。各選考委員による選考委員会の審議・審査の結果、以下の26件が採択され、理事会に付議することで決定された。

① 平成30年度財団賞候補

本件は、財団賞申請21件のうち、学術賞に豊橋技術科学大学の小林正和はじめ5件、技術賞に豊橋技術科学大学の足立忠晴はじめ3件、奨励賞に名古屋大学の安達貴教はじめ5件の計13件を採択

② 平成30年度研究奨励金・共同研究奨励金・素形材融合分野奨励金候補・モノづくり試作奨励金および特定課題研究奨励金の候補

本件は、研究奨励金に大同大学の坪井 涼はじめ5件、共同研究奨励金に産業技術総合研究所の関 雅子他1名グループの1件、素形材融合分野奨励金に名古屋大学の佐藤和秀他1名グループはじめ3件、モノづくり試作奨励金に中部大学の田橋正浩の1件、特定課題研究奨励金に名古屋大学の川尻喜章はじめ3件が申請とおりに計13件を採択

③ 平成30年度下期国際交流助成金・大学院生海外研修助成金・科学技術育成教育助成金候補

本件は、国際交流助成金に豊橋技術科学大学の石井陽介の1件、大学院生海外研修助成金に名古屋工業大学の三ツ石奈穂はじめ4件、科学技術育成教育助成金に豊田工業高等専門学校的女子中学生のためのモノづくり講座の1件が申請とおりに計6件を採択

なお、同日付で、選考委員長より審議・審査結果書の提出とともに選考委員会議事録が作成された。

1 3. 「理事会(平成30年度財団賞等贈呈、同年度下期助成金交付決定)」に関する事項

前記の選考委員会による平成30年度財団賞・研究奨励金・共同研究奨励金・素形材融合分野奨励金・モノづくり試作奨励金・特定課題研究奨励金の贈呈および同年度下期国際交流助成金・大学院生海外研修助成金・科学技術育成教育助成金の交付の採択結果に基づき、定款第39条第2項および第3項に則り、平成31年1月22日付にて各理事に対し選考委員会審議結果の報告とともに本件の決定についての議案を提案、理事全員から原案に対する同意書が提出されたため、添付資料に記載の贈呈者・交付者に助成することを平成31年2月4日付で承認可決した。

なお、贈呈・交付金額については、財団賞の学術賞に1件あたり金70万円を5件、技術賞に1件あたり金50万円を3件、奨励賞に1件あたり金30万円を5件、研究奨励金に1件あたり金30万円を5件、共同研究奨励金に1件あたり金70万円を1件、素形材融合分野奨励金に1件あたり金50万円を3件、モノづくり試作奨励金に金30万円、特定課題研究奨励金に1件あたり金100万円を3件の計26件に対し総額1350万円の贈呈、また、国際交流助成金に30万円、大学院生海外研修助成金は欧州・米国圏は1件あたり金15万円を4件、科学技術育成教育助成金に30万円の計6件に対し120万円の交付として、それぞれ決定した。なお、理事長は同日付で理事会議事録を作成した。

14. 平成30年度下期国際交流助成金・大学院生海外研修助成金・科学技術育成教育助成金の交付に関する事項

本件については、平成31年2月4日の理事会決議に基づき、平成30年度下期国際交流助成金・大学院生海外研修助成金・科学技術育成教育助成金の計6件の各助成金交付者に対し「助成金交付決定通知」を行うとともに「助成金交付申請書」の提出を求め、その申請に基づき各交付者の渡航日の1ヵ月前までに助成金を交付することとした。

なお、助成金交付者6件は平成31年度の交付予定となる。

15. 平成30年度助成事業の実績等に関する事項

当年度事業における財団賞・奨励金・助成金については、助成計画19,500千円(52件/うち予備1600千円)に対し、総額18,300千円(48件/予備費は特定課題研究奨励金に補てん)の助成実績となった。

16. 平成30年度財団賞・研究奨励金・共同研究奨励金贈呈式・素形材融合分野奨励金・モノづくり試作奨励金・特定課題研究奨励金に関する事項

本件については、平成31年2月4日の理事会決議に基づき、平成30年度財団賞(学術賞・技術賞・奨励賞)受賞者および研究奨励金・共同研究奨励金・素形材融合分野奨励金・モノづくり試作奨励金・特定課題研究奨励金の贈呈者に対し、平成31年2月6日に各贈呈決定通知を発送するとともに、平成31年3月6日にホテルオークラレストランにおいて各受賞者・奨励者が出席のもとで滞りなく執り行わ

れた。

17. 「理事会」に関する事項

本件は、平成31年3月6日にホテルオークラレストランにおいて、以下の報告事項を報告し、決議事項については原案どおり承認可決された。

報告事項

1. 平成30年度事業報告の件
2. 平成30年度収支決算見込み報告の件

決議事項

- 第1号議案 平成31年度事業計画案承認の件
- 第2号議案 平成31年度収支予算案承認の件
- 第3号議案 平成30年度余剰金を基本財産へ繰入れる件

以 上